



3.11で被災した被災地をニットで思いを伝えるプロジェクト
Think Of APAN 関西
While Knitting
<https://atricot.jp/tjwk/>



←TJWKワークショップ申し込み→

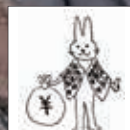
プロジェクトの流れ



被災地のことを思いながら、みんなで共通の編み図の小さなモチーフを編む。みんなの小さな力を集める。



全国で編んでもらったモチーフをつなげて、ブランケットやショールなどのかわいい作品をつくる。



大小のブランケットやグラニーバッグ、ショール、マフラーなどの作品をHPや販売イベントなどを通じて販売。



売上の全額をあしなが育英会に寄付し、震災遺児支援に役立ててもらおう。あなたの思いもお金も、被災地に届けます。

モデル：岡たまき（女優）

編み編み隊 presents!

ニットボランティア日野～TJWKワークショップ～

注意

日付またまた変わりました

3月12日（土）10:00～16:00

会場：日野町立西桜谷公民館 研修室
 （滋賀県蒲生郡日野町北脇988）

TJWK 関西は、大好きなニットで東日本大震災の震災遺児たちの支援のお手伝いができたらと活動を続けているグループです。震災直後に活動を開始し、今期で11年目を迎えます。寒さが一段と厳しくなってきました。暖かなニットに囲まれ、幸せになれる企画を準備しました！ TJWK 関西のワークショップを、今年も滋賀で開催いたします。全国から寄せられた色とりどりのモチーフを繋ぎ、作品に仕上げます。今年は、昨年大好評だった「ポシェット」の他に「スヌード」「グラニーバッグ」「帽子」「ルームシューズ」と、少し時間のかかるものも体験できるワークショップとなっています。コロナ禍で外出がままならない日々ですが、そんな時だからこそ「ニット」を通じて、多くの方との繋がりを実感し、皆さんの手で作品に仕上げ、震災遺児に心を寄せてみませんか！ ご参加お待ちしております。また、会場には今年の新作も含め、普段は大阪の販売会場でしか手に取ることが出来ない、多くの作品の展示もございます。この機会に是非ご覧ください。なお、新型コロナウイルス感染拡大により、開催を中止する場合はキットのお渡しと個別のフォローアップで対応させていただく可能性があります。ご了承ください。

※ワークショップの参加費は（講習費1,000円＋材料費）で構成されています。講習費は活動運営費にあてさせていただきます。材料費が震災遺児支援の寄付になります。ご了承ください。



ルームシューズ
3,000yen

帽子（かぎ針）
2,500yen

【定員5名（かぎ針帽子＋棒針帽子）】

帽子（棒針）
2,500yen

ポシェット
500yen

グラニーバッグ
4,000yen
 【定員5名】

スヌード
3,000yen
 【定員5名】

モチーフも編みます！